

公文書改ざん「とんでもない」 安倍政権は即時退陣を

兵庫県商工新聞

編集 兵商連新聞編集委員会
発行 兵庫県商工団体連合会
〒652-0811 神戸市兵庫区新開地4-4-12
☎ (078) 341-0563(代)
FAX (078) 341-0885
http://www.hyoshoren.co.jp/
Email: info@hyoshoren.co.jp

2018年4月
第308号

森友学園への国有地売却問題をめぐって、公文書の改ざんが次々と明らかになる中、今年の3・13重税反対全国統一行動は、県下25カ所で6000人が集まり、「税金は国民のために使え」「内閣総辞職を」「国民はだまされないぞ」「消費税は増税中止」と、こぶしを挙げ怒りのデモ行進をおこないました。



怒り爆発！ むちや元気

【明石・神戸西地区集会】
明石公園で行われた集会（写真右）は、750人が参加しました。明石民商、神戸西民商、東播建設労働組合、年金者組合で実行委員会を組織し、今年のスローガンは「平和憲法を守り、消費税に頼らない税制へ声ひるげよう！」です。

集会では各団体から1分間発言。トップバッターの明石民商・中川正道青年部長が「年々、税や社会保障の負担が増えて生活・商売が苦しくなっている。消費税10%は絶対ストップさせよう」と訴えました。集会後、税務署までの2キロのパレードに出発。税務署が近づいてくると、声は一層大きくなり「消費税増税は中止せよ」と最後まで

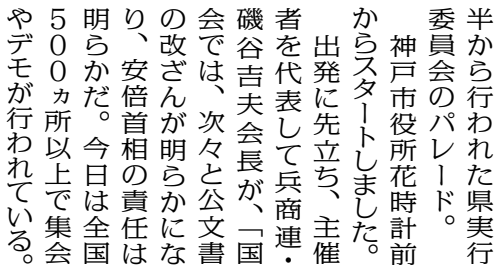
明石民商の小寺フヂエ会長は、森友問題にふれ、「佐川長官を任命した安倍首相の責任は重大です」と話し、2月9日に行った明石税務署長への申し入れで「自主申告は尊重する」「事前通知は十分な余裕をもって行う」と回答していると報告。呼び出しから税務調査に移行する事例が起きていることに注意を呼びかけ、「今日はどの会場より、元氣な行動にしていこう」と主催者あいさつをしました。



森友文書 改ざんに怒り

【尼崎集会】
尼崎集会是市役所横の橋公園で開催されました。300人以上が参加しました。

でめちやくちや元氣でした。税務署に着くと、神戸西民商の古本賢司会長が「今から集団申告を始めます。税務署員は真摯に対応してください」と話し、集団申告を開始。提出後、参加者は、「これでホッとした」と笑顔でした。



商店街の店主から「がんばれよ」の声

【3・13夕方パレード】
3月13日、午後6時半から行われた県実行委員会のパレード。神戸市役所花時計前からスタートしました。出発に先立ち、主催者を代表して兵商連・磯谷吉夫会長が、「国会では、次々と公文書の改ざんが明らかになり、安倍首相の責任は明らかだ。今日は全国500カ所以上で集会やデモが行われている。

る。一日も早く安倍政権を退陣に追い込もう」など、怒りの声が上がりました。最後に、参加者全員で、「安倍首相やめろ」「消費税増税反対」などのスローガンが書かれた紙を掲げ、思いを一つにしました。その後、元気に税務署までデモ行進。仲間と共に、自主申告を貫き、申告書を提出しました。



その後「森友疑惑徹底究明」「安倍政治を許さないぞ」とシュプレヒコールをあげ税務署までデモ行進。一人ひとりが税務署へ申告書を手渡しで提出し、控に「受付印」をもらい、自主申告を貫きました。

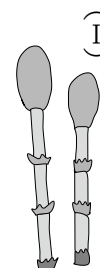


参加者は、「森友疑惑徹底究明」「佐川前国税庁長官は国会で真実を語れ」と声を上げ、三宮センター街を行進しました。店から出てきて「がんばれよ」と、声をかけてくれた店主もあり、元氣が出た行動になりました。行動は、翌日の神戸・朝日新聞に「市民らの抗議続く」と、報道されました。

商店街を 元気にアピール

【兵庫区・北区集会】
兵庫区・北区集会是、湊川公園で開催しました。640人が参加しました。

兵庫民商、神戸北民商、生活と健康を守る会、年金者組合など、11団体が集いました。集会後、新開地商店街をパレードし、「税金は国民のために使え」とシュプレヒコール。一人ひとりが、税務署で申告書を提出しました。



▼早朝のテレビ放送を耳にしてビックリ。「金子兜太氏逝去」の報。思い返せば63年前、山陰の田舎から妻の縁で神戸に出てきた私。「何か生業を」と、はじめたのが謄写印刷。飯を食うのに必死だった。ちようどその頃、日銀労働組合の機関紙を印刷し始めた。そのコラムを書かれていたのが金子氏。神戸支店に居られたのだ。▼月一回お目にかかるのみの軽い繋がり。今では、全く姿が目にかげばぬ。戦争中は南方戦線で仲間を励ましながら動かれたとか。その活動を神戸でも続けられ、今日に及んだようだ。▼98歳の高齢に驚いた。私など、75歳で一線を放れて、連日、のらりくらり、無為のくらしを続けたまままだ。金子氏は一生を俳人の立場で、社会変革をつらぬかれたのだ。▼私は高校卒業時、クラス記念誌「FENSTAR」を編集。それはガリ版印刷だった。時は流れ、今は電子印刷が全盛だ。一貫して平和を訴え、現役活動を続けられた金子氏。「アベ政治を許さない」の文字は私たちの心の叫びだ。

（1）

もうかき まろかき

入ってよかった 民商へ

心づよい民商

田中 秀和さん(38歳)

介護事業所「灘民商」

私は小規模のデイサービス「(株)意念堂」を営んでいます。起業してもうすぐ3年で、まだまだ新しい会社です。

民商は、いきつけの美容室のオーナーに紹介していただきました。入会するまでは、何かあっても相談できる人もいなかった。不安な事もずっと一人で悩んでいました。

灘民商は、夜会などがあり、色んな業種の方とお話をさせてもらえるので、不安な事も聞いてもらえ、とても心づよいです。何より色んな話を聞いたりできるのは、楽



しい時間でもありません。今までは税理士に頼んでいましたが、民商に入り、仲間と学びながら経営対策ができて、費用もおさえられ、とても助かっています。今、考えるのもっと早く入っていたら、もっと会社が良いなっていたと思います。一人で出来る事には限界があります。

集計のコツ教えてもらいホッ

森垣 明子さん(47歳)

飲食業「但馬民商」

昨年、スナックを開業しました。子育てし

と早く入っていたら、もっと会社が良くなっていたと思います。一人で出来る事には限界があります。民商のように自営で頑張っている人たちの話を聞いてくれて、味方になってくれるのは



平和と憲法を守ろう

建築と町づくり・生活と文化・自由のために平和を守ろう

佐藤 慎治さん 建築設計業「尼崎民商」

表題は、私が50年近く所属している新建築家技術者集団の行動憲章の一部です。一般的な職業団体なものになぜ平和が出てくるのだろう？と不思議に思われるかもしれませんが、しかしこれは当然なのです。私たちは



いくらすばらしい生活空間でも戦争が起これば簡単に破壊されてしまいます。だからこれだけはなんとしても

防がなければならぬ。この思いが表記の憲章に表されているのです。私の住む尼崎市東園田町でも有志により12年前に9条の会を創り、昨年は9条の会も入った「市民アクション・東園田の会」を発足しました。3000万人署名を中心に各講演会、勉強会を重ねて活動しています。私も呼びかけ人の一人として今後ともがんばりたいと考えています。

ながらなので、日々の売上や仕入の集計もままならないまま確定申告期を迎えました。「どうしようか」と悩んでいた時、民商を知り、集計のコツを教えてください、何とか期日に間に合い、ギリギリの提出ができました。

また、従業員の源泉徴収や母子手当てにかかわる住民税の範囲を学ぶことができました。子育てなど、使える制度を学ぶことはとても新鮮で、驚く事ばかりです。

今後、消費税申告も自分でできるように頑張っていきます。民商で色んな制度を学び、従業員と共に、営業と生活にいかしていきたいと思っています。(但馬・中村通信員)

告も自分でできる

ように頑張っています。

度々を学び、従業員

と共に、営業と生活

にいかしていきたい

と思っています。

(但馬・中村通信員)

頼りになる 民商に期待

寺本 尋さん(24歳)

建設業「神戸北民商」

父親と一緒にコーキングの仕事をはじめ、独立して2年。「Trust」を経営する寺本さんは、24歳の業者青年です。昨年の確定申告は知り合いにお願いしましたが、「自分で納得のいく申告がしたい」と父親に相談。父親か

ら、「紹介するから民商に入って、税金や資金ぐりのことも相談にのってもらった方がいいぞ」と言われ、3月に入会しました。「この間、従業員も増え、売上も上がってきている。帳簿のことやこれからの事業拡大への融資も受けたい」「まわりの若い業者はどこに何を相談したらいいかわからない人が多い。民商の魅力をもっと広げていきたい」と、頼りになる民商に期待を膨らませています。(神戸北・川口通信員)

私の商売ものがたり

NO.183

中村 照子さん

(美容)

神戸親和民商



地域と共に歩む

関西で多店舗展開していた美容室で、アルバイトをして、美容の技術や経営について学びました。その後、独立。1999年7月に現在の場所で開催し、今年で27年目を迎えます。

お客さんは開店当時から常連さんが多く、それぞれのニーズに沿ったスタイルを提案し、納得してくれたお客さんが、口コミで新たな方を

紹介してくれています。開店して5年目におきた阪神・淡路大震災。被害は少なく、すぐに営業をすることができましたが、皆さん大変な思いをされているので、私も少しでも力になれたらと考え、積極的にボランティア活動に参加。お風呂に入れない人たちにシャワーをして大変喜ばれました。また、美容室だけでなく、着付けもしてい

中小企業への支援 継続を

【神戸市】



多くが、「困った時の命綱。気軽に借りられる制度」と、活用してきました。

3月6日、神戸市予算特別委員会、兵商連 磯谷吉夫会長(写真)がこの問題で質問し、意見陳述。「信用力の低い中小業者にとっては制度融資の活用や信用保証協会の保証の取り付けによって資金を調達すること

は、経営を維持する「血液」を確保するようなもの。これまで広く市内の中小業者が活用してきた制度。今回の見直しで制度の対象を狭めないでください」と訴えました。

神戸市内民商会員の

どリーむ美容室
 神戸市中央区
 北本町通4丁目1-1
 ☎078-241-9388
 【定休日】毎月曜日
 (第3日曜日)

ます。近所の方もネット予約をして利用してくれています。「美容室は多くの店舗があり、競争が激しい。お客さんに喜んでもらえるように、美容や健康についてアドバイスして頑張りたい」と語ってくれました。(神戸親和・境田通信員)

経営情報

収入の減少や失業等により国民年金保険料が納めることが経済的に難しい場合、保険料の免除や納付猶予制度の手続きを行うことで年金の受給資格期間に算入できます。H29年8月から通称「10年年金」がスタートしました。放置は滞納に。年金の相談は民商へ。

編集後記

民主主義はなくなつたのか？国民をバカにしている安倍政治。佐川国税庁長官の辞任で森友問題を幕引きしてはならない。今がチャンス、内閣総辞職を求め、ごん、声を上げ、国民のくらしがよくなる政治へ私たちが変えていきましょう。(N)